

# 杏和高校ホットニュース 増刊号

## 【特集】1年「産業社会と人間」

総合学科には『産業社会と人間』という科目があります。1年生で週2時間実施しています。総合学科は選択科目が多く、進路について考えると同時に、自分の進路希望に適した選択科目群を選ぶ必要があります。進路について早い時期からしっかり考え、夢を見つけ、その実現に向けた学習計画を立案するために、この科目でいろいろなことを体験し、学びます。どのような選択科目があり、どう選択したら良いかといったガイダンスのほか、社会人講師（専門家）による講演会などもたくさん行います。また、毎年10月には県内各大学に出かけ、大学ではどのような学びをするのかを体験してくる企画『キャンパス巡り』もこの科目で実施しています。

今回は、それぞれの将来を考える企画『ライフプラン』の様子、他国の文化を知るための『韓国について』、働くとはどういうことかを学ぶための『企業が求める人物像』の2つの講演会の様子をお伝えします。



平成28年2月



1月14日 『韓国について』  
「第2外国語入門」講師の  
多田美蘭先生より韓国語「アンニョハセヨ」と挨拶から始まり、言葉・文化について日本との違いなど、お話いただきました。KPOPの歌や衣装など、多くの写真や身近な題材で異文化について理解できたようです。

1月28日 『企業が求める人物像』  
元自動車製造業人事担当西堀康行氏から、社会人として企業が求めている人物についてお話を聞きました。  
「あいさつは自分からする。自分のやったことに責任をもつ。時間を守る。」という当たり前のことを当たり前に行えることが大切と熱く語り、生徒は熱心に聞き入りました。多くの質疑応答が交わされました。



【感想の一部】

この授業は、本当に将来に役に立つし、分からないことが多くある高校生には、とても勉強になる授業だと思いました。ソニー生命の方が、とてもやさしくおもしろかったので楽しくライフプランを立てることができました。今回のライフプランに沿って行くことを目標にして、高校生活を過ごしていこうと思いました。

今回の体験で、職業や子どもの人数などでお金に対する考え方が全然違うということが分かりました。他の班の発表を聞いて自分たちとは違った考え方や意見が多くあり、お金の使い方は人それぞれだと思いました。現在の生活を見直すことができ良い経験になりました。親に対する感謝の気持ちが湧いてきました。

1月21日 実施  
『ライフプランについて』

設計したものを途中で、シミュレーションします。その後、赤字になった設計を改善すべき点をグループで話し合います。

留学生のヴァディム君も一緒に考えます。

「ライフプラン」は、ソニー生命のライフプランナーが講師として来校し、6~8人の班に1名ずつ実際にライフプランニングを指導して下さいます。シミュレーションソフトを用いて具体的な人生設計を立てていき、夢や計画を実現するために何が必要なのかを理解します。

最後に、改善されたものを班ごとに発表します。